

No.1322 子どもたちを見守り、まちの安全を見つめる 学援隊のみなさんの活動を紹介  
・・・大綱小学校の子どもたちの見守り・地域力が学校を支えて交通安全・防犯の抑止力となっている。・・・

10月8日(火)早朝、大綱小学区の交差点にカラーベストを着た方が立って旗を振っている。



【左から花岡・三浦・小出・白井・須藤・麻生 各学援隊の方々】



子どもたちがあいさつをして登校



信号が点滅すると制止を促す。



信号の変化に合わせて誘導



休む間もない誘導と制止



学校の正門前でもPTAの方々が声かけ



午前8時30分を過ぎるまで続く

大倉山シニアクラブ連合会『幸齢の会みなみ』の植木貞雄会長さんからは、  
『港北区老連に大倉山シニアクラブ連合会があり、地区は八クラブから構成されています。  
平成18年4月に、シニアクラブ連合会が結成されて以来、ずっと地域の子どもの見守り  
運動を続けています。

学区内の大綱小学校の『学援隊』にボランティアとして、クラブの男性達が、登下校時の  
パトロールを行って、児童の防犯の確保と交通の安全にと力を発揮しています。

これからも、友愛活動の一端として続けていきたいと考えています。』と話されました。

大綱小学校の前田校長に地域の方々に支えられている学校としてのお話をお聴きしました。

### まちの教育力に支えられる学校

横浜市立大綱小学校 校長 前田 隆

まちに伝わる伝統的な行事であるお祭りや相撲大会、餅つき、そしてまちをあげての健民祭や駅伝  
大会などが1年を通して開催され、子どもたちがまちの中でまちの一員として育てられています。

まちの会館を放課後の居場所として提供してくださっている地域もあります。多くの方々から自分  
たちが温かく大切にされているという思いは、今の子どもたちに必要な自己肯定感や、将来自分たち  
がまちづくりの担い手になるという心が育まれることにつながります。

こうしたまちの教育力は学校にも大きな力を与えてくださっています。入学式や卒業式、運動会や学  
習発表会などさまざまな行事の折に子どもたちに励ましの声をかけてくださいます。子どもたちの登  
校時や下校時、雨の日や冬の寒い日も毎日交差点に立って、子どもたちに声をかけ、安全を見守って  
くださっているのもまちの方々です。

本校では、子どもたちが育てたお米での餅つきにはまちの方が準備から片付けまで担ってくださり、  
先人から伝わる知恵と作る喜びを味わうことができます。また、学区内にあるお店で、ケーキ作りや  
パン作り、本や薬の陳列などの職業体験学習をさせいただいています。仕事の厳しさとともにその仕  
事をする方のこだわり、そしてお客様やこの地域への思いにも触れることができます。まさに学習指  
導要領の目指す「生きる力」につながっています。

このように、学校の内外でさまざまなお力添えをいただいていることに心より感謝をしています。